

平成29年度湖南市一般会計補正予算(第1号)

問 地方創生推進農福連携事業の、地域の食材のブランド化について

答 野洲川の鮎や、弥平とうがらしなどを使ったイベントのほか、障がい者を雇用する農業法人との連携や、地域の食材を使っているブランド化を考えています。

問 三雲駅周辺整備事業の、三雲駅前自転車駐車場建設負担金の減額補正の詳細は。

答 負担金の支払いを複数年とすることとし、第1回目の支払いが平成30年度当初となるための減額です。三雲駅前自転車駐車場建設と甲西駅前自転車駐車場改築の工事費用、約4億6千万円の試算において、自転車駐車場整備センターに10年間で約1億1400万円

を支払うことにより、35年間はセンターで運営し、以降は無償譲渡されます。三雲駅の8085万円と甲西駅の整備負担金73万円の

合算8158万円の減額金との違いは、維持費などの諸経費を含むためです。

平成29年10月より、自転車駐車場整備センターによる建設工事が行われ、平成30年度より運営となる予定です。

問 甲西駅整備事業において、現在管理されているシルバー人材センターへの今後の委託と、市民への有料化の周知について

答 作業員としてシルバーさんを雇用して頂けるよう、自転車駐車場整備センターに働きかけ、前向きな回答を頂いています。

また、自転車を預ける料金は未定ですが、駅への貼り紙や、広報

などにより周知を図っていきます。

問 教育振興対策推進経費の、学校現場における業務改善加速事業の報償費について

答 約250万円増の報償費については、1名の嘱託職員分、石部小学校と学校教育課を行き来しながら、学校現場の煩雑する業務の見直しの調査などを行っていきます。

問 学校管理運営事業で、工事請負費として石部中学校軒裏改修工事800万円は、給食センター移行に伴うものか。

答 防水工事予定の箇所が、漏水によりコンクリートが剥がれ、夏休み中に実施するべきものとなったためです。

問 教育振興対策推進事業の、早寝早起き朝ごはん推進校事業の約200万円の使い方について

答 各校の研修費として、2万円×13校分、報償費として5万円×2人分×13校分、そのほか消耗品費、印刷製本費などです。

本来は、生涯学習の事業となりますが、昼夜が逆転し、朝ごはんを食べてこない生徒が多くなっています。親

を交えた講演会や研修会、学校教師の勉強会などを行います。朝食の大切さの意識をもってもらい、チラシや講演会などの啓発により、早寝早起き朝ごはんを推進していきます。甲

西北中学校をメインに特に中学生の啓発に取り組んでいきます。

賛成多数で可決



甲西駅前自転車駐車場

甲賀広域行政組合議会

7月5日開催第2回臨時会

甲賀広域行政組合一般会計補正予算

平成30年度分の「市指定ごみ袋」の契約事務の経費として、債務負担行為の限度額を7570万円に設定するものです。4月1日から甲賀市・湖南市それぞれが指定している「家庭用燃えるごみ指定袋およびプラスチック専用指定袋」を統一化し、両市どちらの指定ごみ袋取扱店でも購入ができるものとして、両市民の利便性の向上を図るものです。事務の合理化も図ります。両市の仕様の違い、単価、実績についての質疑では、袋の大きさや材質、製品などの規格は2市共通となっていますが、印刷表示の内容については今後の協議となります。利用者への販売価格については、二市とも現任と同額。実績は、甲賀市の燃えるごみ袋(大小)356万枚。湖南市は193万枚となっています。

財産の取得について

化学消防自動車Ⅱ型1台は、購入予定価格5346万円で水口消防署配備。高規格救急自動車1台は、購入予定価格2732万4千円で水口消防署土山分署配備。いずれも消防車両更新計画に基づき更新するものです。

消防車両の寄贈について

任務を終えて第一線から退いた水槽付き消防ポンプ自動車2台を甲賀広域行政組合から一般社団法人日本ミヤンマー文化経済交流協会に寄贈することとしました。社会貢献に寄与し、途上国での活躍を期待しています。



ミヤンマーに寄贈されるポンプ自動車